

図は、正の整数 N を読み込み、整数 S を計算して出力するプログラムのフローチャートである。 $N = 12$ と入力したとき、出力される S の値はいくらか。

ここで、二つの整数 m , n に対して、 m/n は除算の商を、 $m\%n$ は除算の剰余（余り）を与える式である。例えば、 $m = 13$, $n = 4$ のとき、 m/n は 3 を、 $m\%n$ は 1 を与える。

1. 10
2. 12
3. 14
4. 16
5. 18

